

科目番号	A24017	配当学年	学部（2年次以上）、大学院	定員	200名	単位数	2単位
科目名	社会ソリューション講義 ～ いのち輝く未来社会を描く			開設大学	大阪大学		
担当教員	伊藤武志、堂目卓生、田和正裕、藤井翔太、宮崎貴芳、他			開講区分	後期		
英文科目名	Social Solution Lecture			授業形式	オンデマンド授業		
開講期間	火曜日 18:30～20:00			履修条件			
教室							
講義概要	<p>この授業の目的は、以下の3点である。①「国際博覧会条約」の第一章 定義及び目的 第一条 定義には「1. 博覧会とは、名称のいかんを問わず、公衆の教育を主たる目的とする催しであって、文明の必要とするものに応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において達成された進歩若しくはそれらの部門における将来の展望を示すものをいう」とある。この博覧会の「文明に必要な手段や活動」についての公衆の教育の実践である。②その万博として2025年に行われる大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」を実践するための前提知識・実践について学ぶことである。③2015年に国連で定められたSDGsを達成して「誰一人取り残さない」を実践するための前提知識・実践について学ぶことである。</p> <p>授業は、万国博覧会に関する内容、SDGs・サステナビリティに関する内容に大別されるが、序論と企業事例、結論はそれら両方の要素を含めたものとする。</p> <p>※「国際博覧会条約」は、1928年11月22日にパリで署名され、1948年5月10日、1966年11月16日、及び1972年11月30日、1988年5月31日の議定書で改正された国際博覧会に関する条約”</p>						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. いのちの根源に立ち戻って考えられる人間になること 2. 助けを必要とするいのちに共感し寄り添う精神を持つことができるようになること 3. 実社会において、取り残されているいのちを救うために自分がなにができるかを見つけるためのアプローチを学ぶこと 						

	授 業 計 画
第 1 回	序論：いのち輝く社会をつくる（SDGs の概要、万博の概要、いのち会議）
第 2 回	万国博覧会の歴史
第 3 回	大阪・関西万博 その 1 第 3～7 回は、大阪関西万博に関連するサステナビリティや建築などのトピックを学んでいきます
第 4 回	大阪・関西万博 その 2
第 5 回	大阪・関西万博 その 3
第 6 回	大阪・関西万博 その 4
第 7 回	大阪・関西万博 その 5
第 8 回	SDGs・サステナビリティ その 1 歴史
第 9 回	SDGs・サステナビリティ その 2 まちづくりとコミュニティ
第 10 回	SDGs・サステナビリティ その 3 経済
第 11 回	SDGs・サステナビリティ その 4 社会
第 12 回	SDGs・サステナビリティ その 5 環境①
第 13 回	SDGs・サステナビリティ その 6 環境②
第 14 回	いのち輝く社会をつくる 事例
第 15 回	結論：いのち輝く社会をつくる（まとめ） 内容や順番が変更されることがあります。
評価方法	出席率 2 / 3 以上の学生のみを採点の対象とします。毎回、小テストや簡単な課題に答えてもらいます。
授業の方法	オンデマンド授業（Google Classroom を使用します。定められた期間中に視聴してください。）
教科書	テキストは指定しません。レジュメ、資料等を必要に応じ Google Classroom（備考欄を参照）に掲載します。
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・【授業期間】2024 年 10 月 1 日（火）～ 2025 年 1 月 21 日（火） 11/5、12/31 を除く ・開講部局：CO デザインセンター <p>【講義資料】⇒大学コンソーシアム大阪が提供する Google Classroom に必要な資料を掲載します。</p> <p>受講生にはクラスに参加するためのクラスコードをお知らせします。</p> <p>なお、資料をアップしているドライブの URL 等は、受講生以外には公開しませんので、家族・友人・知人などに知らせることを禁止します。</p>